



有限会社石渡製菓

事業テーマ

多品種少量生産・短納期に対応した革新的な どら焼き生産システムの開発

【事業類型】一般型
試作開発
+設備投資

【対象類型】革新的サービス



●本事業への取組みの経緯・目的

当社は、千葉県を代表する銘菓である「鯛せんべい」の生産を中心に、菓子の製造および卸売を手掛けています。当社の主力製品である「鯛せんべい」は、顧客の嗜好多様化や、千葉県南部への観光客減少等により、売上が減少傾向にあります。

これまで当社は他社からの仕入れおよびOEMによる生産委託により商品を提供して参りました。しかし、上記供給体制では他社商品との差別化ができないことから、商品の「内製化」を更に進展させることが必要と考え、「ものづくり補助金」を活用した商品開発を実施することとなりました。

自社生産を増加させることで、「千葉県産品」や「鴨川産品」を活用した菓子の製造が可能となり、お客さまに対する訴求力は大幅に向上します。また、今回試作開発する「包みどら焼き」については、餡や生地「季節の食材」を配合することにより、様々な味のバリエーションを提供することが可能となります。千葉・鴨川ならではの製品づくりを手掛けることで、取引先の売上向上が可能になると考え、本事業を実施しました。



事業実施の成果

本事業では、主に商品の「梱包」に係る設備を導入し、試作品である「包みどら焼き」のパッケージングを実施しました。

従来は手作業での梱包だった作業を自動化することで、大幅な生産性向上が実現されました。

梱包工程は4工程から2工程へ削減され、全体的な梱包における生産性は10倍にまで向上しました。

当社の「包みどら焼き」は多品種少量生産かつ短納期対応が求められる商品です。本事業にて導入した梱包機器により、スムーズな梱包体制が整えられました。



今後の展望

自社生産が軌道に乗ってきたことにより、現在ではOEMでの生産受託を開始しています。千葉県内だけでなく、他の都道府県の産品を活かした「包みどら焼き」を、幅広い地域で提供することに成功しました。

一方、当社の基盤とする鴨川市近辺の状況は改善していません。今後も「包みどら焼き」を中心とした自社生産製品の拡販により、売上・収益を向上させたいと考えております。

社長から一言



代表取締役 秋山 浩司

ものづくり補助金の実施により、パッケージングの工程が大幅に改善されました。

工場の生産性が工場することにより、OEM生産の受注が増加するなど、売上増加に貢献しております。

一方、当社の属する鴨川地域の経済状況は厳しい状況です。観光客数が減少傾向にあることから当社取引先の売上が伸び悩み、当社の経営にも影響を与えています。

今後も「千葉県産」の魅力的な商品づくりを通じ、売上増加および収益向上を目指したいと考えています。

企業データ	
主な事業・業種	製造業/菓子の製造卸売
得意分野	—
所在地	本社・事業実施場所：〒296-0001 千葉県鴨川市横渚295-4
TEL	本社・事業実施場所：04-7092-0730
FAX	本社・事業実施場所：04-7092-0769
設立	昭和25年
代表者	代表取締役 秋山 浩司
従業員数	15名
資本金	900万円
売上高	1億4700万円（平成30年度）
URL	http://isiwatari.sakura.ne.jp/
Email	info@770.jp